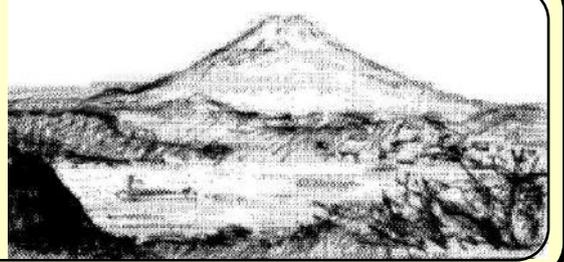


# かけはし

昭島市立富士見丘小学校 令和 3年11月29日  
校長だより No. 18 稲垣 達也



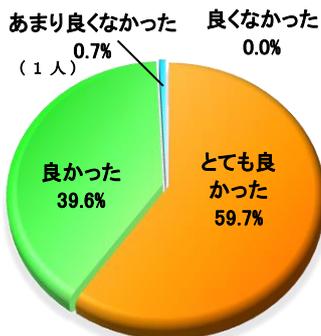
## 心を一つに、みんなが共感し合った「音楽会」

子供たちとともに一体となって作り上げてきた音楽会。素敵な音楽会でした。子供たちは素晴らしい成果を発揮し、大きな自信と達成感につながりました。

様々な成果は、何よりもその「過程」が大事です。音楽の授業、朝や休み時間、学級でも練習を積み重ねてきました。ご家庭に帰っても毎日練習したり、学校の様子を離す機会が多くなったり、学校と子供と家庭とが深くつながる機会にもなったと存じます。保護者の皆様のご理解とご支援に心より感謝申し上げます。子供たちはそれを肌で感じ、そこから学んだことは非常に大きく、互いの信頼関係も一層深まったのではないのでしょうか。

### アンケートにご協力ありがとうございます！

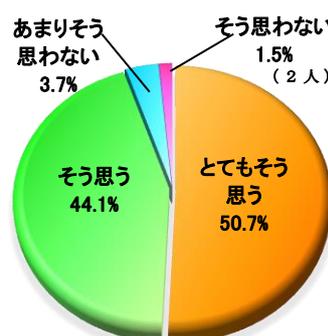
質問1：音楽会に向けて、当日までの学校での取り組みは、いかがでしたか？



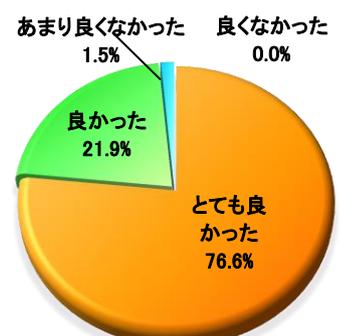
質問2：学校と家庭が共感し合うよい機会になったと感じますか？



質問3：お子さんと担任等がつながるよい機会になったと感じますか？



質問4：当日の発表はいかがでしたか？



- 他の学年が見られなかったのが残念なほど、6年生は大変素晴らしく感動しました。演奏の中のセリフや演奏態度も凛としていて、とても頼もしく感じました。音を合わせることで生まれる一体感は何よりで、そういう機会を持てたことに心から感謝しています。準備やご指導本当にありがとうございました。
- 通常学級にはなかなか入っていけない子が、役割を持つことにより自信を持って音楽会に参加でき、合唱では一緒に参加する事も出来たので感動しました。「出来ない」「難しい」「苦手」が、「出来る」ようになる富士見丘小のさくら学級に転校して、本当に良かったと感じられる一日でした。
- 運動会後の音楽会で、夏休み明けからダンス、組体操の一人技、楽器の練習と、とても忙しそうでした。家でも遊ぶ時間を減らして練習している姿を見て、かわいそうと思うこともありましたが当日の演奏を聴いてとても上手でとても感動しました。先生方も忙しかったことと思います。ありがとうございました。
- 音楽会の開催ありがとうございました。素晴らしかったです。保護者の入れ替えなど、よく考えて下さっていて感謝です。息子の立派な姿に夫婦で涙をこらえながら見ていました。「見られて良かったね、頑張っていたね、楽しかったね」学校からの帰り道、晴れやかな気持ちで旦那と楽しく歩いて帰宅しました。
- ひと学年だけの鑑賞でしたが大変素晴らしい音楽会で感動しました。発表間のピアノの生演奏や舞台の背景もとても良かったです。全学年の発表をビデオ上映して頂き鑑賞出来たら良いなあと思いました。
- 運動会同様、とても素晴らしかったです。隅々にも工夫がされており、子供達の成長が、とても感じられました。限りある時間の中で、一生懸命教えて下さった先生方には、感謝しかありません。時間は短くとも、深く感動した音楽祭でした。ありがとうございました。
- 会場作りや、演奏が始まるまでの間 BGM があり導入しやすかった。他学年も鑑賞したかった。様々な子がいる中、全員が参加していることにとっても感謝、感激しました。御尽力、感謝します。
- 子どもたちと担任の先生方が一丸となって演奏・歌唱する姿に感動しました。先生方もお忙しい中一緒に練習して下さい、子どももとても楽しく嬉しい経験だったそうです。ありがとうございました。コロナが終息したら全学年の発表を見られる事を楽しみにしています。
- 入替制なのに前の学年の保護者が荷物を置いて席取りをしていました。非常識な保護者が最前列で鑑賞でき、守っている保護者が座れないのはおかしな事です。学校側にはきちんと対応していただきかったです。



1年生は『たいよう』をテーマに、明るく、元気に「こいぬのマーチ」と「たいようのサンバ」を演奏しました。

合奏「こいぬのマーチ」は担当する楽器を一生懸命演奏しました。初めての音楽会。太陽のような明るく元気いっぱいの演奏でした。

歌「たいようのサンバ」は、キラキラ輝く太陽をイメージして、元気いっぱい歌いました。ボンボンをもって踊る、かわいいダンスも見どころでした。

2年生は『心をついに』をテーマに、思わず体を動かしてしまいたくなるリズムで、楽しみながら演奏していました。

歌「青い空に絵をかこう」は、体育館に響き渡る明るい声で、体育館いっぱい大きな声で心をついに歌い上げました。

合奏「スーパーカラフルジリスティックエクスピアリドーシャス」は、たくさんの楽器の一人一人の音を合わせて、爽やかに楽しく演奏しました。



3年生は『沖縄』をテーマに、明るくて元気いっぱいな子供たちが、歌「ハイサイシーサー」・合奏「ダイナミック琉球」に取り組みました。

歌と太鼓「ハイサイシーサー」では、エイサー太鼓の軽やかなリズムに合わせて、元気いっぱいに楽しんで歌いました。

合奏「ダイナミック琉球」では、様々な太鼓でリズム打ちを楽しんでから、叩く太鼓の種類を決めて、全員で心をついに演奏しました。

4年生は『スポーツの祭典』をテーマに「楽しく元気に、4年1組らしく！」みんなで考えたこのスローガンをともに練習してきました。

合奏「FIFA アンセム」では、一人一人が色とりどりの個性を輝かせながら、ひとつの音楽を表現しました。

歌「いつだって！」は、「♪みんな友達さこの地球に生まれ そして出会えたから」と、オリンピックイヤーにふさわしく、そして元気な4年生にぴったり曲でした。



5年生は『きみは宇宙』をテーマに、ハケ岳移動教室で見た、包み込まれるような満点の星空をイメージしながら表現しました。

合奏「木星」では、自分は限りない宇宙の一部だと感じながら、5年生一人一人の音色を合わせて豊かな演奏をしました。

歌「COSMOS」では、広い宇宙にたった一人しかいない「きみとぼく」が、今この時にいる「奇跡」を表現しました。

6年生は『いのち』をテーマに、コロナ禍で気付いた「命の大切さ」と「支えてくれる人たちへの感謝」を6年生全員が、心をついに込めて演奏しました。

合奏「パブリカ」では、みんなの心を明るくする楽曲を通して、世界中の人々へ、エールと感謝の気持ちを込めて演奏しました。

歌「いのちの歌」では、「生きているということは生かされていること」、生かされていることに喜びと、感謝の気持ちを込めて歌いました。

